

平成16年度総会のご案内



とき：5月14日(土)12:00~14:30 ところ：かながわ県民センター9階ボランティアサロン
当日はあーすフェスタ2005(10時~、会場は本郷台駅3分のアースプラザ)にも出展します。

— 主な議題から —

* COWHEDの課題とHANDSハンディクラフト事業

COWHED (Cooperative of Women in Health and Development) は、1995年設立 (CDA登録) の多目的女性組合です。設立当初のメンバーは67名 (ほとんどがチボリ民族)、HANDSがティナラク織り研修事業を行った2000年は48名、その後増加に転じて現在約80名と聞きましたが、その運営は多くの課題を抱えています (39号P7)。

健全運営には、組合店舗(生協)の掛売りを減らし、組合員が返済義務を守ることが肝要です。組合員の唯一有力な現金収入であるティナラク織やビーズ製品が売れないと、店舗で借金を重ねることになります。国内市場は狭く、海外市場も当会を通じたものが最大という心細い状況です。

当会では、昨年HHGという任意グループを作って独立採算で販売に力を入れましたが、スタッフ手当てなどの経費分も十分ではない状況でした。本年はHANDSの事業部門として、広報啓発事業や女性自立支援事業と関連させて活動することを提案させていただきます。

* 事業費の半分を占める人材育成事業について

CMBについては、カレッジ奨学生支援の基準・人数をどうするか、ブラクール支援は自主財源増加(運営の自立)に期待して支援額を減らしていく方針を、今年は予算にどう反映させるかなど。(事務局)

平成16年度収支計算書

(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

I 収入の部

科 目	予算額	決算額	備 考
当 期 収 入			
社員会費	330,000	327,000	月額500円(16年3月現在社員数53)
寄附・医療自立支援	840,000	650,000	月額1000円~2000円の定期寄附
寄附・教育支援	3,000,000	2,909,100	小、ハイスクール、カレッジ奨学金、ブラクール校支援会費等
寄附・一般	2,300,000	2,398,484	使途指定寄附、寄附物品換金分含む
助成金	2,800,000	2,196,000	助成機関PSF,NALAPO、YOKE
雑収入	5,000	4	受け取り利息
当期収入合計	9,275,000	8,480,588	前受金を除く
前期繰越金	519,264	519,264	繰越金のうち250,000円は短期借入金
収入合計	9,794,264	8,999,852	

II 支出の部

科 目	予算額	決算額	備 考
事 業 費			
医療・衛生事業費	2,185,000	1,625,277	定期医療支援月額\$750.00、モロ地域医療推進事業等
人材育成事業	4,238,000	4,472,730	奨学金(小、ハイスクール、カレッジ約140名)、ブラクール支援モソソ教育(ともに助成金事業)等
農村開発事業	298,000	258,817	CMB事業管理チーム経費、サムラング農場支援など
環境保全事業	1,600,000	1,484,525	アグロフォルストリ・傾斜地農法推進事業(助成事業2件)
女性自立事業	80,000	65,000	COWHEDスタッフ給与補填事業など
広報啓発事業	0	74,320	各種NGO、環境フェスティバル参加経費等
小計	8,401,000	7,980,669	
運 営 費			
人件費	120,000	115,000	事務局非専従スタッフ2名手当て
通信費	70,000	116,882	会報発送費、各種切手購入費等
旅費・交通費	100,000	138,890	理事会交通費、事務局ボランティアスタッフ交通費等
消耗品費	30,000	28,981	パソコンインク、用紙、封筒、ファックス機代他
広報・会議費	100,000	105,104	会報発行費、NGOネットワーク参加会費等
手数料	16,000	27,220	海外送金手数料等
事務局賃借料	120,000	120,000	月額10,000円(国内通話料・光熱費込)
雑費	30,000	73,600	中越地震、スマトラ沖地震津波義援金他
小計	586,000	725,677	
当期支出合計	8,987,000	8,706,346	前受金を除く
次期繰越金	557,264	343,506	繰越金のうち300,000円は短期借入金
支出合計	9,544,264	9,049,852	

* 社員会員の皆さまには、総会資料に含めて監査済収支計算書写しを同封させていただきました。